

# 事業計画及び予算

平成29年3月2日開催の第194回組合会で、平成29年度事業計画及び予算が議決されました。

今年度は、短期経理において、高齢者医療制度に対する納付金等が増額となったことから、全国連合会の財政支援を受ける予算となりました。

また、組合員数の減少及び標準報酬制への移行に伴う掛金・保険料及び負担金の減収、マイナンバー制度施行に伴う事務費の増加などの影響から、短期経理（介護保険を含む）、業務経理、保健経理、貯金経理、貸付経理、物資経理の6経理で当期損失金が見込まれる非常に厳しい予算となっております。



## ●組合員数

(単位:人)

組合員種別	平成29年度末推計
一般組合員	12,712
一般職	47
特別職	20
市町村長組合員	1,723
特定消防組合員	1
長期組合員(特別職)	0
市町村長長期組合員	16
船員一般組合員	0
継続長期組合員	14,519
小計	171
任意継続組合員	14,690
合計	

## ●所属所数

市	町	一部事務組合等	計
11	9	21	41

## ●各経理の収支推計

(単位:千円)

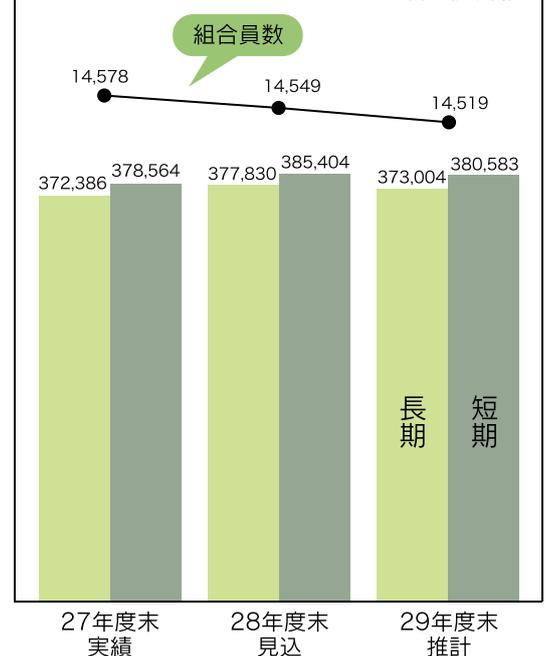
経理名	区分	収入	支出	当期利益金 (△当期損失金)
短期経理		10,071,141	10,492,042	△ 420,901
		905,228	907,699	△ 2,471
厚生年金保険経理		19,568,422	19,568,422	0
退職等年金経理		1,268,556	1,268,556	0
経過的長期経理		148,487	148,487	0
経過的長期預託金管理経理		72,475	72,475	0
業務経理		291,552	293,671	△ 2,119
保健経理		394,882	408,579	△ 13,697
		7,080	7,080	0
宿泊経理		280,611	165,578	115,033
貯金経理		641,338	688,823	△ 47,485
貸付経理		90,082	94,231	△ 4,149
物資経理		10,382	11,249	△ 867
合計		33,750,236	34,126,892	△ 376,656

※短期経理の欄の上段は医療保険、下段は介護保険の収支を示す。

※保健経理の欄の上段は保健事業、下段はメンタルヘルス対策事業の収支を示す。

組合員数及び平均標準報酬月額  
(任意継続組合員を除く)

単位(人、円)



●掛金率・負担金率及び公的負担金率等一覧表(平成29年度)

(単位：%)

区分 組合員種別	掛金率(組合員保険料率)						負担金率					
	短期		厚生年金		退職等年金	保健	短期		厚生年金		退職等年金	保健
	短期分	介護分	4月～	9月～			短期分	介護分	4月～	9月～		
一般組合員(一般職) 一般組合員(特別職) 市町村長組合員 特定消防組合員	48.97	7.16	88.16	89.93	7.5	2.0	51.96	7.16	88.16	89.93	7.5	2.0
船員一般組合員	49.52	7.16	88.16	89.93	7.5	2.0	54.40	7.16	88.16	89.93	7.5	2.0
長期組合員(特別職) 市町村長長期組合員	2.11	—	—	—	7.5	2.0	2.11	—	—	—	7.5	2.0
継続長期組合員	—	—	88.16	89.93	7.5	—	—	—	88.16	89.93	7.5	—

区分 組合員種別	特別財政調整 負担金率	育児・介護 公的負担金率	基礎年金公的負担金率	経過的長期 負担金率
一般組合員(一般職) 一般組合員(特別職) 市町村長組合員 特定消防組合員 船員一般組合員	0.20	0.06	37.7	0.1122
長期組合員(特別職) 市町村長長期組合員	—	0.06	37.7	0.1122
継続長期組合員	—	—	37.7	0.1122

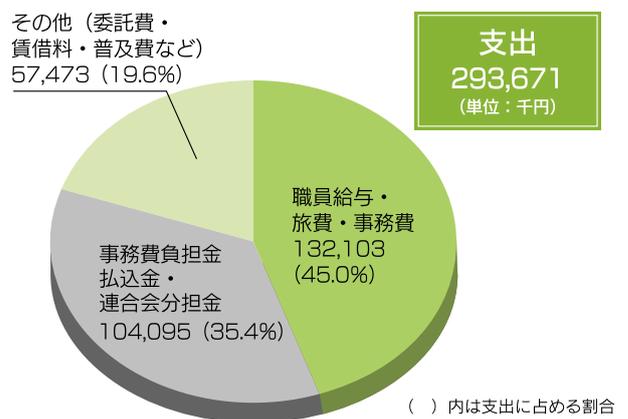
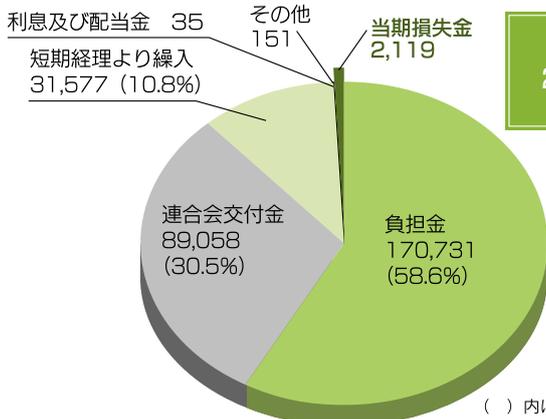
※ は4月1日から変更になった部分

業務経理

この経理では、短期給付及び長期給付事業を行うための事務に要する費用等を賄っており、地方公共団体の事務費負担金(組合員1人当たり年額1万1760円)、短期経理からの繰入金(組合員1人当たり2175円)及び全国市町村職員共済組合連合会(以下「全国連合会」という)からの交付金(組合員1人当たり5242円)により運営することとなります。

今年度は、全国連合会において、支払基金との中間サーバー設置に係る費用が発生するなど、短期給付に係るマイナンバー制度関連費用の増加が見込まれるため、本組合から連合会へ拠出する連合会分担金(短期)が、組合員1人当たり1191円増加することとなります。

また、本組合においても、マイナンバー制度施行や年金受給者の増加に伴い事務費が増加しており、大変厳しい状況ではありますが、引き続き事務処理の効率化に努め、一層の経費節減を図ってまいります。



( ) 内は収入に占める割合

( ) 内は支出に占める割合

# 短期経理

この経理では、組合員及びその被扶養者の医療に係る給付、出産・休業・災害などに係る給付及び介護保険制度の運営に必要な資金の収納及び納付を行っています。

## 【短期給付関係】

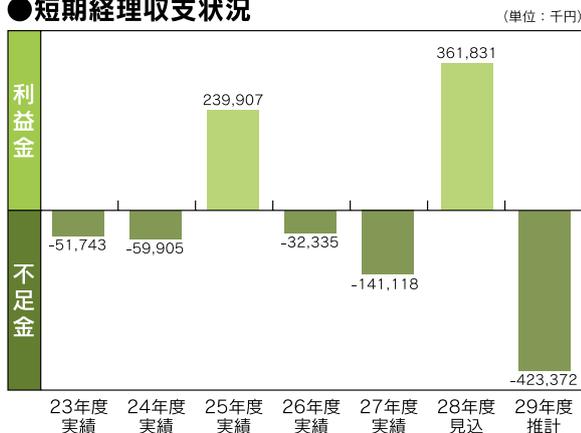
医療費や出産費などの保健給付は39億7350万円となり、前年度より5480万円の増加となる見込みです。

また、前期高齢者納付金は30億8800万円で、前年度見込額より10億9380万円の大幅な増加となる見込みです。これにより高齢者医療制度に対する納付金等の総額は、48億4970万円となり、短期給付（介護除く）に係る支出の46%を占めることとなります。

この納付金等の大幅な増加等の影響により、財源率は、前年度より5・94%の引き上げで103・92%となり、このうち高齢者医療制度の支援に要する財源率（特定保険料率）は、56・02%となります。

このような状況から、3年ぶりに全国連合会からの財政支援（調整交付金及び特別調整交付金）を受ける予算となりました。

## ●短期経理収支状況



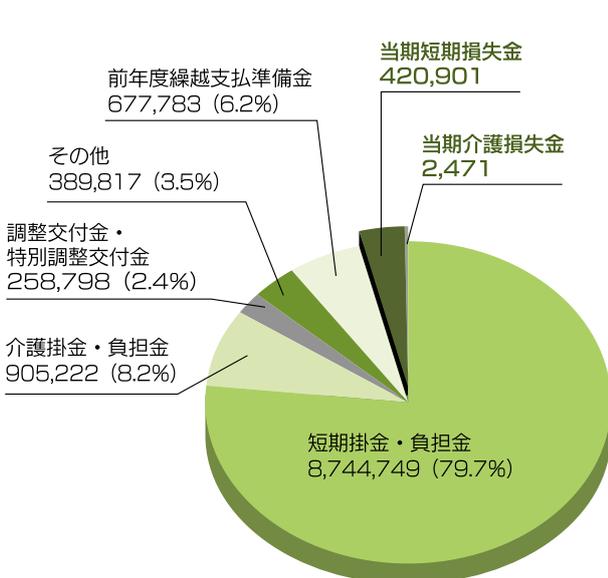
(注) 介護保険の収支を含んだ短期経理の収支状況となっています。

※短期財源率については、11Pをご覧ください。

## 【介護保険関係】

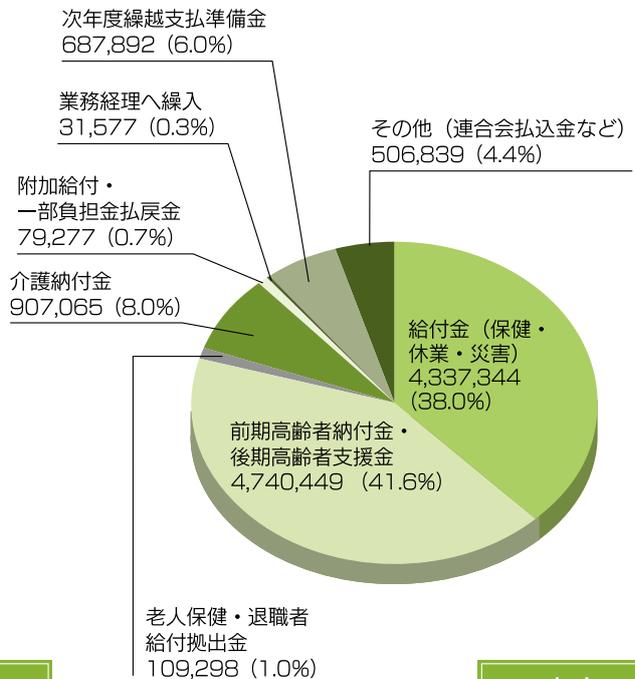
介護保険については、40歳以上65歳未満の組合員について、共済組合が保険料を収納し、社会保険診療報酬支払基金に納付しています。

今年度は、介護給付費の増加により介護納付金が前年度よりも1億1380万円増の9億710万円となる見込みです。  
このため財源率は、前年度より1・92%引き上げて14・32%となります。



**収入**  
10,976,369  
(単位：千円)

( ) 内は収入に占める割合



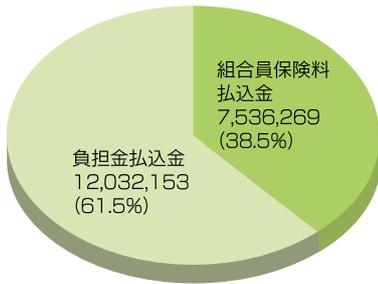
**支出**  
11,399,741  
(単位：千円)

( ) 内は支出に占める割合

### 厚生年金保険経理

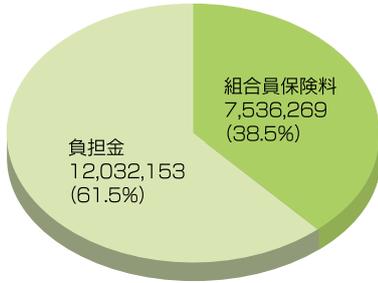
この経理では、平成27年10月からの被用者年金一元化以降、厚生年金給付等の原資となる組合員保険料・負担金（保険料）を収納し、全国連合会へ全額納付しています。

平成28年9月から財源率は17.6・32%、平成29年9月からの財源率は17.9・86%、組合員の保険料は89.93%になります。



**支出**  
19,568,422  
(単位：千円)

( ) 内は支出に占める割合



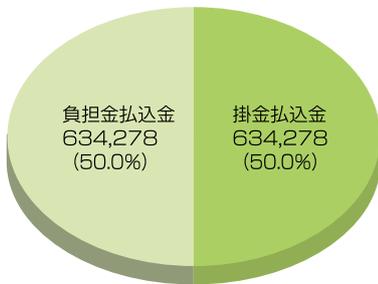
**収入**  
19,568,422  
(単位：千円)

( ) 内は収入に占める割合

### 退職等年金経理

この経理では、平成27年10月からの被用者年金一元化以降、職域年金部分廃止後の新たな年金として創設された退職等年金給付及び平成27年10月以後の公務障害給付・公務遺族給付の原資となる掛金・負担金を収納し、全国連合会へ全額納付しています。

引き続き財源率は15%、組合員の掛金率は7.5%です。



**支出**  
1,268,556  
(単位：千円)

( ) 内は支出に占める割合



**収入**  
1,268,556  
(単位：千円)

( ) 内は収入に占める割合

### 経過的長期経理

この経理では、平成27年10月からの被用者年金一元化以降、それ以前の共済年金の旧職域相当部分の給付、既裁定公務障害給付及び公務遺族給付の原資となる負担金を収納し、全国連合会へ全額納付しています。

今年度の財源率は0.1122%で、組合員の負担はありません。



**支出**  
148,487  
(単位：千円)

( ) 内は支出に占める割合



**収入**  
148,487  
(単位：千円)

( ) 内は収入に占める割合

# 保健経理

この経理では、組合員及び被扶養者の健康の保持・増進のため、人間ドック等の利用助成、データヘルス事業、特定健康診査・特定保健指導等を行っています。

平成27年10月からの標準報酬制への移行に伴い、掛金・負担金収入が大幅に減収したため、平成28年度から、人間ドック等利用助成の助成金額を2000円引き下げ、2万5000円としましたが、それでもなお厳しい状況が続いています。

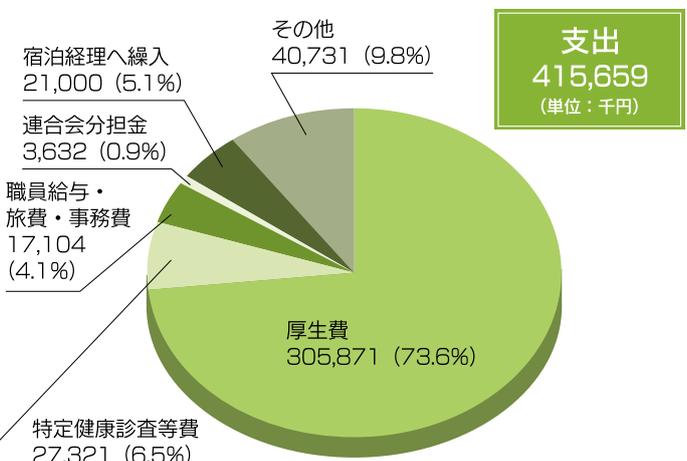
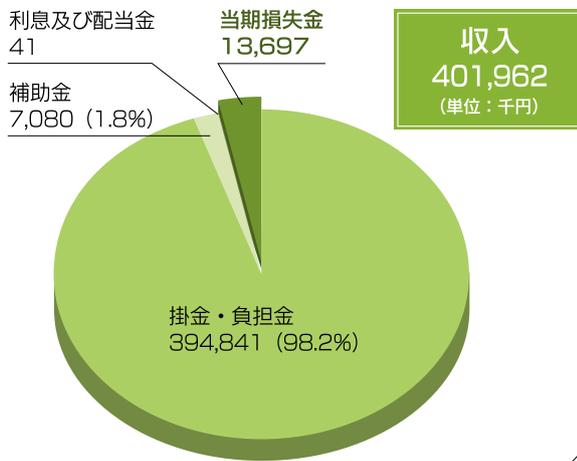
人間ドック等利用助成などの保健関係及びえひめ共済会館利用助成などの保養関係等、保健事業に要する費用は、前年度より300万円増の3億590万円を見込んでおります。

40歳以上の組合員及び被扶養者を対象とした特定健康診査・特定保健指導については、引き続き保健師が所属所にお伺いし、組合員の生活習慣病予防に対する意識の向上及び健康状態の改善に努めるとともに、被扶養者の特定健康診査の受診率及び特定保健指導の利用率向上のため、インセンティブを取り入れます。

40歳未満の組合員に対しては、データヘルス事業として、所属所との協働（コラボヘルス）により事業者健診情報、人間ドック等健診情報及びレセプトデータを分析し、受診勧奨や保健指導を行います。

県・市町連携によるメンタルヘルス対策事業については、参加構成団体からの補助金により実施いたします。

※特定健康診査に係るインセンティブについては、15Pをご覧ください。



( ) 内は収入に占める割合

( ) 内は支出に占める割合

## 種類別事業計画額



## 事業の種類

関係	人間ドック利用助成		関係	愛媛共済会館利用助成	
	保健関係	がん検診等補助		脳ドック利用助成	研究会等関係
ミニドック			眼底検診	福祉施設利用助成	
			大腸がん検診	労働安全衛生業務担当者研修会	
肺がん検診		H b A 1 c	その他	ライフプランセミナー	
		デジタルCR		健康講習会補助	
		ヘリカルCT		データヘルス事業	
胃がん検診		子宮がん検診	特定健康診査等	電話健康・メンタルヘルス相談	
		乳がん検診		県・市町連携によるメンタルヘルス対策事業	
		前立腺がん検診		その他	
インフルエンザ予防接種補助			特定健康診査等	特定健康診査指導	
はり・きゅう施術料助成			特定健康診査等	特定健康診査指導	

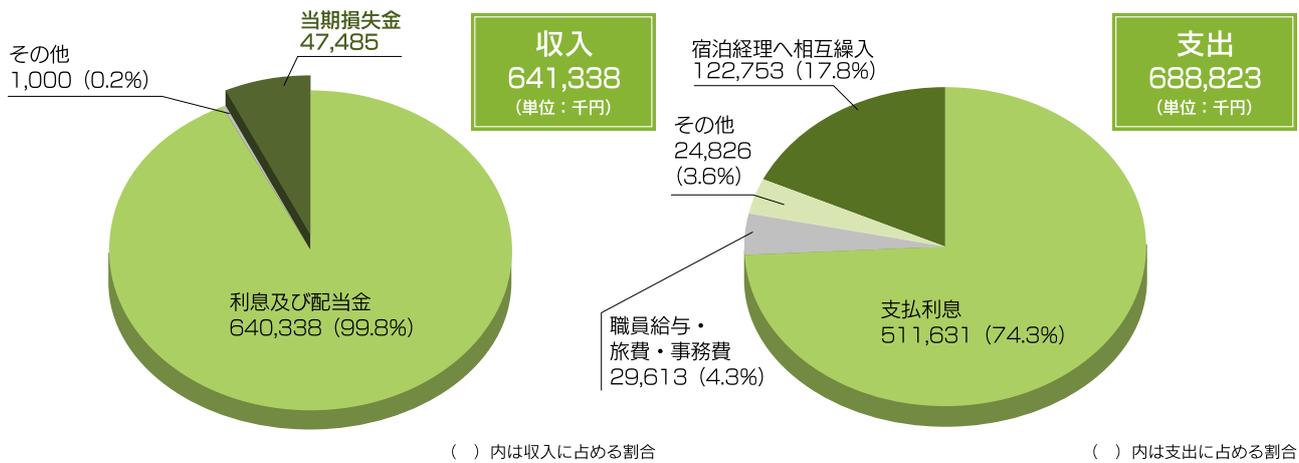
# 貯金経理

この経理では、組合員の皆様からお預かりした資金を安全かつ効率的に運用して、組合員の皆様の生活設計に寄与することを目的とした貯金事業を行っています。

今年度も貯金利率は1・0%とし、年度末の貯金残高は513億円、1人当たりの貯金額は589万円、加入率は59・26%を見込んでいます。貯金経理の資産は、本組合で定める資金の管理・運用基準に基づき、国債等の債券を中心として運用しています。

また、貯金経理が保有する利益剰余金の内、法定の欠損金補てん積立金の額を超える積立金の一部を物資供給事業の貸付資金として物資経理に貸し付け、今年度及び30年度は、30年度に施工する「えひめ共済会館」の改修工事に係る費用の一部として宿泊経理に繰り入れることとしていきます。

毎月の給与又は期末勤勉手当からの控除による定例貯金のほか、専用振込用紙で金融機関の窓口から振り込む臨時増額貯金もできますので、未加入の方は、是非ご加入ください。



## 貯金事業の現況 (平成29年度末推計)

貯金者数 **8,706人**

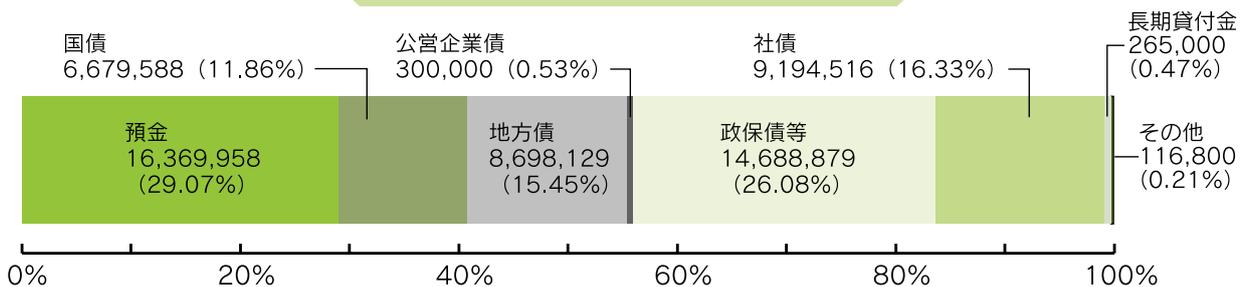
1人当たり貯金額 **589万円**

貯金額 **513億円**

加入率 **59.26%**

## 貯金経理の資産運用計画 (単位: 千円)

資産総額 **563億1287万円**



## 貸付経理

この経理では、経過的長期預託金管理経理から資金を借り入れ、組合員の皆様の住宅建設・購入資金、入学・修学等の教育資金や自動車購入資金等の貸付けを行っています。

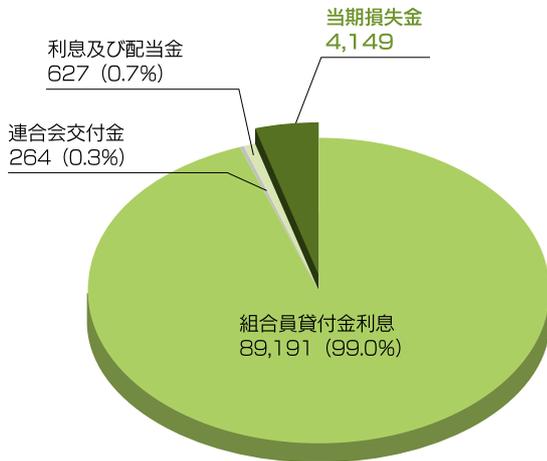
組合員数の減少や社会情勢の変化により、貸付件数、貸付金残高ともに年々減少しており、年度末の貸付残高は、前年度末より5億7180万円減の30億5970万円となる見込みです。

なお、貸付事故（自己破産、民事再生手続など）による貸倒れが発生した場合、全国連合会の貸付債権共同保全事業により保険金が支払われ損失分が補てんされますが、貸付事故の増加が保険料の増加につながり、財政を圧迫する要因となりますので、引き続き所属所と連携を図りながら償還能力などの事前審査を強化し、貸付事故防止に努めてまいります。

### ●平成29年度末貸付金推計

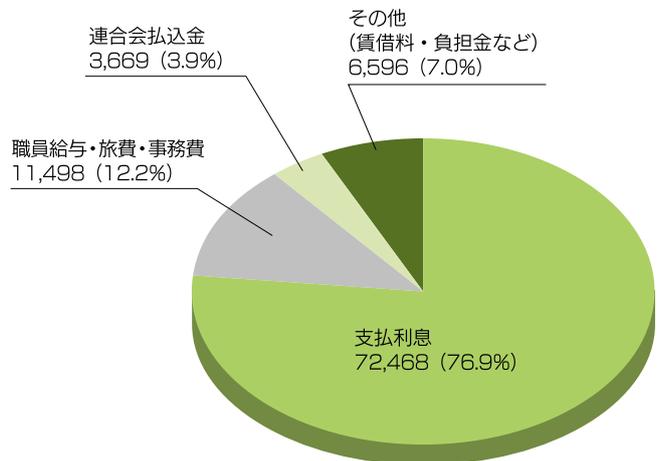
種類	件数(件)	金額(千円)	割合(%)
普通貸付	988	835,214	27.30
住宅貸付	707	1,795,390	58.68
在宅介護対応住宅貸付	29	42,525	1.39
災害貸付	3	16,691	0.55
特別貸付	398	368,479	12.04
高額医療貸付	1	1,000	0.03
出産貸付	1	420	0.01
合計	2,127	3,059,719	100.00

収入  
90,082  
(単位：千円)



( ) 内は収入に占める割合

支出  
94,231  
(単位：千円)



( ) 内は支出に占める割合



( ) 内は支出に占める割合

支出  
72,475  
(単位：千円)



( ) 内は収入に占める割合

収入  
72,475  
(単位：千円)

## 経過的長期預託金管理経理

この経理では、長期給付事業(年金業務)を一元的に処理している全国連合会から長期給付積立金の一部の預託を受けて、管理・運用を行っています。

年度末の預託運用額は、普通預金・定期預金での短期運用資金9540万円と、組合員に対する貸付金の資金としての貸付経理への貸付金27億6000万円の合計で、28億5540万円を見込んでおり、保有していた縁故地方債は前年度で償還となりました。

なお、運用収入7250万円は、全額を全国連合会へ支払うこととなります。

●平成29年度事業の概要

販売品目	家庭用電気製品、家具、自動車、自転車、自動二輪車、楽器、図書、洋服、時計、貴金属、眼鏡、ミニハウス、ストックハウス、住宅附帯設備、カメラ、レジャー・スポーツ用品、寝具、健康器具、石材
販売方法	店頭・巡回・通信販売
利 潤 率	平均 0.73%
購入制限額	200万円
指定店数	136店
月賦方法	2月～60月
債務保証	官公庁等共済組合一般資金貸付保険により行う
売上見込額	126,600千円

この経理では、貯金経理から資金を借り入れ、組合員の皆様が、本組合の契約業者（指定店）から自動車等を購入する際に、購入代金を本組合が立替払いする物資供給事業を行っています。組合員数の減少等により、利用件数、利用金額ともに年々減少しておりますが、今年度は1億2660万円の販売となる見込です。

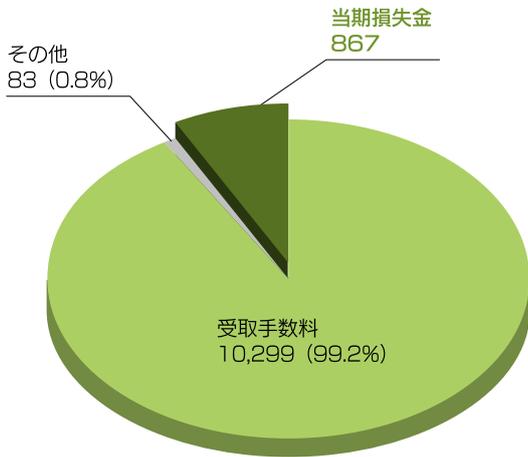
貸付事故が発生した場合は、本組合が契約した民間損保から保険金が支払われ、損失分が補てんされますが、翌年度以降の保険料の大幅な増加につながり、収支悪化の要因となりますので、物資供給事業のご利用をご検討いただいている方へ計画的なご利用をお願いいたします。引き続き所属所と連携を図りながら貸付事故防止に努めてまいります。

※物資供給事業のご利用方法及び契約業者（指定店）は、別冊「平成29年度物資供給事業契約業者（指定店）名簿」をご覧ください。

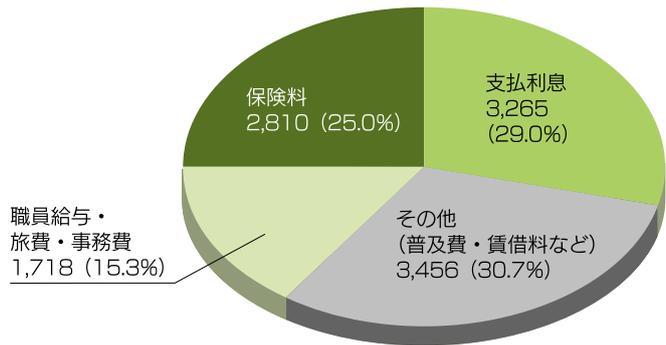
物資経理

収入  
10,382  
(単位：千円)

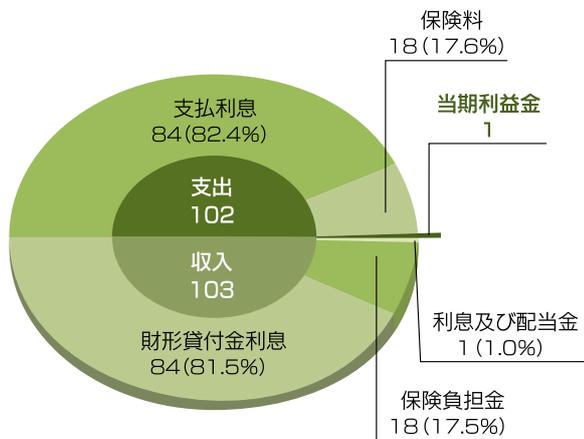
支出  
11,249  
(単位：千円)



( ) 内は収入に占める割合

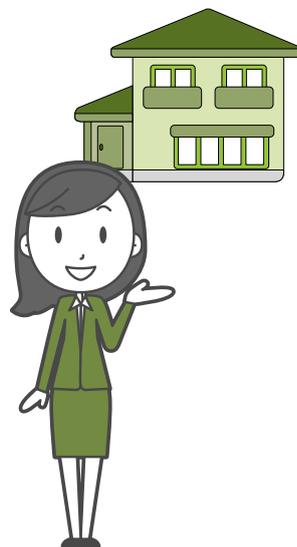


( ) 内は支出に占める割合



(単位：千円)

( ) 内は支出又は収入に占める割合



財形経理

この経理は、財形住宅貸付事業に係る資金の貸付を行う経理で、全国連合会から資金調達して事業を行います。今年度は、1800万円の借入を見込んでいます。

# 宿泊経理

この経理では、「えひめ共済会館」の経営・運営を行っています。

えひめ共済会館では、「安全・安心」な施設としてご利用いただくため、組合員の皆様へ一層のサービスに努めてまいります。

宿泊利用率は75%を見込み、「ビジネスプラン」、「四季の伊予路プラン」、「年金者連盟会員様限定宿泊プラン」及び「宿泊サポートプラン」などのお得な宿泊プランもご用意しております。

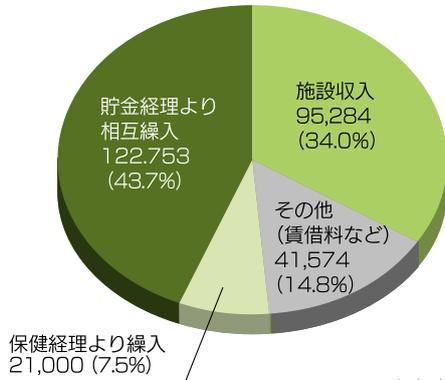
また、6月から8月にかけては、お食事処「旬彩伍縁」との共同企画「ビアバイキング」を今年度も開催日を限定して開催する予定です。

なお、えひめ共済会館は、平成30年度に改修工事を予定しており、工事期間中の宿泊等のご利用ができませんが、工事完了後は、皆様により快適にご利用いただけるよう職員一同努力してまいりますので、ご理解のほど、よろしく申し上げます。

## ●年間利用計画

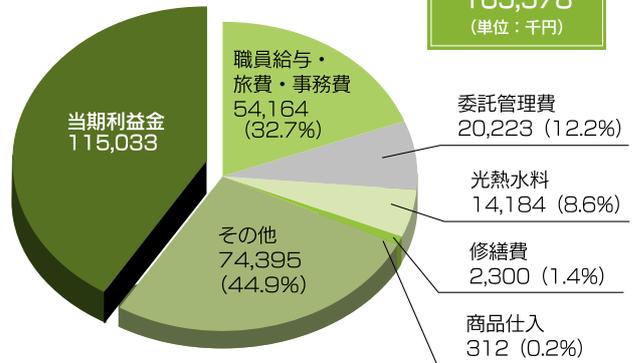
区分	部門	宿 泊	宴集会
利用人数		15,880人 (組合員5,114人/その他10,766人)	1,461件
年間収入		63,528千円	31,756千円

収入  
280,611  
(単位：千円)



( ) 内は収入に占める割合

支出  
165,578  
(単位：千円)



( ) 内は支出に占める割合

## ●えひめ共済会館宿泊料金表

客室タイプ	宿泊人数	宿泊料 (税込)
洋室シングル(バスなし)	1人	1,164円(3,564円)
洋室シングル	1人	2,244円(4,644円)
洋室ツイン	1人利用	3,000円(5,400円)
	2人利用	2,028円(4,428円)
洋室バリアフリールーム	1人利用	2,784円(5,184円)
	2人利用	1,488円(3,888円)
和 室(定員2人)	1人利用	3,000円(5,400円)
	2人利用	2,028円(4,428円)
	3人利用	1,704円(4,104円)

## ●お得なえひめ共済会館宿泊プラン

宿泊プラン	宿泊料(税込)	内 容
ビジネスプラン	1泊朝食付 1,614円～ (4,014円)～	宿泊と朝食(バイキング形式)をセットにしたプランです。
四季の伊予路プラン	1泊2食付 4,700円 (7,100円)	宿泊と愛媛県産の旬の食材にこだわった夕食に朝食(バイキング形式)をセットにしたプランです。
年金者連盟会員様限定宿泊プラン	1泊2食付 6,600円	年金者連盟会員様を対象とした宿泊プランで、宿泊と愛媛県産の旬の食材にこだわった夕食に朝食(バイキング形式)をセットにしたプランです。
宿泊サポートプラン	1泊2食付 2,600円 (5,000円)	学生の皆さんの各種イベントへの参加を応援するプランで、宿泊と夕食(2種類から選択)に朝食(バイキング形式)をセットにしたプランです。 ※10名様以上でご利用の小学生から大学生までが対象で、広間での宿泊利用となります。

- 備 考
- 1 組合員、一般の料金区分はありません。
  - 2 宿泊料は、えひめ共済会館利用助成額(1人1泊2,400円)を控除した後の組合員(公費出張は除く。)及び被扶養者のお支払い料金です。
  - 3 ( )内は、助成金控除前の料金です。
  - 4 チェックインは15時から、チェックアウトは10時です。
  - 5 門限はありません。